

VOLUME  
**34**  
 2023年  
 1月1日発行

連携センタースタッフ一同

# 連携だより

地域医療機能推進機構 群馬中央病院

JCHO Japan Community Health care Organization

新年のごあいさつ



群馬中央病院の理念  
**4**つの心

人権尊重の心 | 人間愛の心 | 奉仕の心 | 向上心

## 群馬中央病院の基本方針

人権の尊重と人間愛を基本とした医療・介護を行い、地域の方々の健康と福祉の増進に寄与する。

地域医療・地域包括ケア・介護の連携の要として、超高齢化社会における多様なニーズに応え、安全・安心・信頼を要とした医療と介護を提供する。

地域の医療・福祉機関との連携を密にし、地域医療における中核病院としての使命と役割を担う。

透明性が高く自立的な運営のもと、常に医療・介護水準の向上に努める。



# 新年のご

◆ 院長 兼地域医療連携センター長

内藤 浩



明けましておめでとうございます。

2023年最初の「連携だより」をお送りさせていただきます。

今年はいさぎ年。新年号の表紙も、うさぎのポーズでご挨拶させていただきました。連携センター一同、今年もチームワーク良く、そして、うさぎのようにフットワーク良く、皆さまのお役に立てるように頑張っています。

昨年は、相変わらず新型コロナウイルス感染症の対応に追われて一年が経過してしまいました。

最近では、人流の制限もなく、感染は市中に蔓延しています。スタッフや患者さんの感染もまれではなくなり、前橋市でも、ほとんどの基幹病院で救急受け入れの停止や病棟を閉鎖する事態を経験しています。地域医療は極めて危うい状況にありますが、幸い、医療崩壊には至らずに新年を迎えました。

崩壊を何とか免れているのは、前橋市の医療機関、介護施設、行政・福祉機関などが、平時から良好な関係を構築し、時間をかけて理想的な連携を築いてきたからだ実感しています。

とは言うものの、コロナ禍も4年目。医療従事者のストレスも限界を超えつつあります。うさぎは声帯がなく、大きな声は出せませんが、それでも、わずかな呼吸の変化で感情を表現するそうです。わたしたちも、連携いただくみなさまや、当院の職員のわずかな呼吸の変化にも気を配りながら、みんなで助け合ってこの苦境から地域医療を守っていきたく思います。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

# あ い さ つ

## 地域医療連携センター長補佐

谷 賢実



### 地域医療の「新しい景色」を目指して

明けましておめでとうございます。2023年の新年の景色は皆さんの目にはどのように映っているでしょうか。

昨年末、サッカー日本代表は「新しい景色を2022」をスローガンにFIFAワールドカップに臨みました。悲願のベスト8という景色は見られませんでした。W杯優勝経験国に勝つというもう一つの新しい景色を目にすることが出来ました。それと同時にテレビ画面の向こう側には新型コロナ以前と変わらないスタジアムの景色が広がっていました。

翻って、私たちの周囲は新型コロナウイルス第8波の渦中にあり、医療提供体制の逼迫とともに、医療関係者の精神的な逼迫が継続しています。その一方で、人々のライフスタイルはすでにアフターコロナを見据えたものへと移行しています。この流れは今年に入ってさらに加速すると思われます。私たち地域医療を担う医療関係者も次のステージへと進む年になるのではないのでしょうか。

コロナ禍というパンデミックを克服し教訓とした先には、人々の健康で文化的な生活を支えるという共通の目標を見据えて、地域の医療機関が機能分化を進めつつ、緊密に結びついて、それぞれの得意分野で存在感を示しながら不足分を補完し合い、行政や企業を巻き込んで有機的に連携するという地域医療の新しい景色がひろがっていると信じています。

群馬中央病院、および地域医療連携センターは、この連携だよりを目に留めていただいた皆さんと知恵を出しあい、地域医療に貢献していきます。本年もご支援・ご指導いただきますよう、よろしく御願い申し上げます。

## 副地域医療連携センター長

西田 久美



謹んで新春をお祝い申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の影響が続き、日々あわただしく鳥兔忽忽な一年となりました。感染対策のため、研修会等はWEBでの開催が主流となりましたが、モニターを通してでも双方向で行うことができ、顔の見える関係づくりに繋がったのではと感じています。特に、包括ケア研究会では、地域医療に携わる方々のリアルな声と想いを聞くことができ、多くの気づきを得る機会となりました。今年度も、皆様と語り合うことができるテーマを考え、研修を企画運営していきたいと考えております。また、医療・介護関係者や一般市民向けの講師派遣のご依頼も少しずつ増えています。認定看護師だけでなく保健師や栄養士等、研修テーマに沿った講師を派遣できるよう調整いたします。

2023年は兎年です。うさぎにあやかり「ツキ」を呼ぶ円満な日常が戻ってくることを願いつつ、地域医療連携センタースタッフ一団力を合わせ、地域医療に貢献できるよう取り組んでまいります。

本年も地域医療連携センターの活動へのご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 入退院センター 若菜 有子

新年あけましておめでとうございます。

当院の入退院センターは、2016年4月より稼働開始となり、2023年で7年目を迎えます。設立当初は関われる診療科が少なく、各診療科の要望に応えるができませんでした。そのため、人員の育成やシステムを構築することで、現在では全診療科に関わることができるようになりました。入院前から多職種の医療専門職が連携してサポートを行い、患者様が安心して入退院できる環境を整えられるように努めています。そして、退院後は住み慣れた地域でその人らしく生活を送ることができるよう地域と連携したいと考えております。今年も精一杯の対応をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 医療福祉相談室 神戸 麻記子

あけましておめでとうございます。


日頃より、地域の皆様には格別のご高配を賜り、深謝申し上げます。

現在、当院では、医療福祉相談室に5名の社会福祉士（医療ソーシャルワーカー）が在籍し、入院及び外来の患者さんやご家族からのご相談の対応を行っております。

社会情勢の変化に伴い、ご相談内容の課題やニーズも複雑多様化したものが多く見受けられるようになってきている中、患者さんやご家族の心配事を少しでも減らし、安心した気持ちでお過ごしいただくことは、療養を行われる上で、とても大切なことであると考えております。そのためにも、支援の際には「広い視野」や「長期的な視点」を持つよう心がけ、乳幼児期から高齢期までの患者さんのライフステージに合わせて、きめ細やかなサポートを行えるよう努めておりますが、実現の為には、何より地域の医療、保健、福祉、教育等、関係機関の皆様のご協力に基づく連携・協働が必要不可欠であり、大変重要であると痛感しております。

日々の積み重ねにより、地域医療・地域福祉の推進に少しでも貢献していけるよう、職員一同努めてまいりたいと存じますので、本年もご指導、ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。





## 地域医療連携室 根岸 晴美

新年あけましておめでとうございます。


日頃より、地域医療連携室の活動にご協力頂き、ありがとうございます。

連携室は病院が基本の方針としてかかっている、『地域医療を推進するための取り組み』を進める為の総合受付窓口として、地域からの声に日々対応しております。

私たち窓口スタッフが心掛けていることは、常に正確な情報を速やかに必要な部署へ伝達することです。時にはご家族の情報や社会的背景などお伝え頂いたことをもれなく院内スタッフへ的確に伝わるよう努めています。

今後も、病院と地域のみなさまとの『つなぎ』として、医療・福祉・介護との円滑な連携、質的な向上に貢献し、切れ目のない地域連携を構築していけるよう、鋭意精励してまいります。また、医療安全や感染対策等の共同研修の実施や、相互交流を進め、地域全体で向上していく医療体制の構築を目指したいと思っております。

うさぎ年の今年は、大きく耳をたて、アンテナを高く張りながら地域のニーズを集めてまいります。みなさまから信頼され、必要とされる連携室に近づけるよう、本年もご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



## 須賀 一夫

登録医、各医療機関の先生方におかれましては、当院の地域医療連携事業について、格別のご理解を賜り、厚く御礼を申し上げます。当院は地域医療支援病院として、日頃より地域の先生方からご支援いただき地域医療連携を行えることと深く感謝を申し上げます。現在、地域医療連携室実務者は係長1名他6名の担当で、地域からの選ばれる病院づくりを進めているところです。

地域医療連携室では渉外担当者を中心に、二次保健医療圏隣接の先生方から選ばれる病院づくりとなるよう直接ご訪問の機会をいただき、日々改善を進めております。ご訪問の際には訪問予約をさせていただき、当院の地域連携推進にかかる情報をお伝えし、当院へのご要望やお叱りを承りながら日々改善を進めております。また郡市医師会や郡市歯科医師会、各消防本部等との情報共有やご協力等きめ細かな連携体制の構築に努めております。共同診療を行うためのかかりつけ医である登録医数は、12月1日現在で二次保健医療圏を中心に713名の先生方からのご支援をいただいております。

また当院と連携病院とのスムーズな転院促進のために、入退院部門の看護師やMSW等との多職種連携に拠る訪問活動をしながら、情報共有や仕組みづくりを積極的に行っています。

今後も地域の先生方からのニーズに応え、当地での地域医療を積極的に推し進め、地域から選ばれる病院づくりを担えるように鋭意努力して参ります。引き続きご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

診療科・曜日		月	火	水	木	金	
内科	総合内科(初診)	午前	齋藤 勇一郎	小保方 優・阿久澤 暢洋	今井 邦彦・阿久澤 暢洋	北原 陽之助	佐藤 浩子・阿久澤 暢洋
	一般(予約)	午前		阿久澤 暢洋	田嶋 久美子 阿久澤 暢洋	今井 邦彦・田嶋 久美子	阿久澤 暢洋 長谷川 典子
		午後	今井 邦彦・田嶋 久美子	北原 陽之助	今井 邦彦	大山 啓太	田嶋 久美子
	循環器内科(予約)	午前	羽鳥 貴・吉田 尊 須賀 俊博(1・3・5週) 田村 峻太郎(不整脈2・4週)	羽鳥 貴	吉田 尊	須賀 俊博	
呼吸器科(予約)	午後	宇野 翔吾	武藤 壮平	解良 恭一	小池 陽子	蜂須 克昌	
和漢診療科	午前	小暮 敏明	小暮 敏明	小暮 敏明	小暮 敏明・山本 佳乃子	小暮 敏明	
	午後	小暮 敏明		小暮 敏明(リウマチ)	小暮 敏明		
神経内科(予約)	午前	大沢 天使	清水 千聖		原澤 駿(初診)	大沢 天使	
	午後	金子 由夏	清水 千聖	大沢 天使	原澤 駿(初診)		
消化器内科	初診	午前	堀内 克彦	田原 博貴		湯浅 和久	
	予約	午前	清水 雄大(胆・脾)	小川 綾	堀内 克彦・小川 綾		湯浅 和久・堀内 克彦
午後				田原 博貴	岡村 亜弓		
糖尿病センター	午前	根岸 真由美 須賀 俊博(2・4週)	根岸 真由美・有山 泰代	中島 康代	中島 康代	根岸 真由美・登丸 琢也	
	午後		中島 康代 フットケア		根岸 真由美		
小児科	一般	午前	河野 美幸・小笠原 聡	田代 雅彦・須永 康夫	田代 雅彦・水野 隆久 田代(循環器1・3・5週) 小林(循環器2・4週)	田代 雅彦・須永 康夫	河野 美幸・田代 雅彦
		午後(予約)				田代 雅彦(循環器)	
	神経発達(予約)	午前	須永 康夫		須永 康夫		
		午後	須永 康夫・春日 夏那子	須永 康夫	須永 康夫	須永 康夫	春日 夏那子
	アレルギー(予約)	午前					水野 隆久
		午後	水野 隆久			水野 隆久	水野 隆久
	腎臓(予約)	午後			武井 麻里子	高木 陽子	小笠原 聡
発達フォロー(予約)	午前				河野 美幸		
午後		河野 美幸	河野 美幸				
乳児健診(予約)	午後		川上 千紗・武井 麻里子				
予防注射(予約)	午後			春日 夏那子・松村 知彦			
外科	一般・消化器	午前	内藤 浩・深澤 孝晴 高橋 宏一	福地 稔・谷 賢実 木暮 憲道・ 調 憲(肝・胆・脾)【紹介】	福地 稔・斎藤 加奈 上原 弘聖・ 阿部 知伸(心臓血管外科)	内藤 浩・深澤 孝晴 木暮 憲道・ 塚越 真梨子(肝・胆・脾) 大瀧 谷一(呼吸器外科)	斎藤 加奈・高橋 宏一 田部 雄一
		午後(予約)					
乳腺・甲状腺(紹介)	午前					尾林 紗弥香	
	午後	藤井 孝明 (14:00～17:00)					
整形外科	午前	寺内 正紀(膝) 堤 智史(脊椎) 中島 飛志(脊椎) 野仲 聡志(膝)	寺内 正紀(膝) 堤 智史(脊椎) 畑山 和久(膝) 中島 飛志(脊椎)	畑山 和久(膝) 野仲 聡志(膝) 書上 顔(一般)	堤 智史(脊椎) 中島 飛志(脊椎) 書上 顔(一般)	寺内 正紀(膝) 畑山 和久(膝) 野仲 聡志(膝) 書上 顔(一般) 畑山 和久(膝) (第1・第3)	
	午後(予約)						
産婦人科	一般	午前	伊藤 理廣・金井 真理	北原 慈和・伊藤 理廣 (8:30～10:00)	太田 克人・小松 央憲	伊藤 理廣(不妊不育) 太田 克人	伊藤 理廣・安部 和子
		午後(予約)	太田 克人(検査)	金井 真理 手術	太田 克人 小松 央憲(産後)	伊藤 理廣(術前)	太田 克人(検査) 安部 和子
妊婦健診	午前	豊田 奏子	安部 和子	伊藤 理廣(10:00～)	小松 央憲	岡庭 隼(2・4週)	
	午後(予約)	豊田 奏子		伊藤 理廣 (13:00～14:30)	篠崎 博光(ハイリスク)		
眼科	午前	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	
耳鼻咽喉科(予約)	午前	工藤 毅・内山 通宏	工藤 毅・内山 通宏	内山 通宏	工藤 毅 内山 通宏	工藤 毅・内山 通宏	
	午後	検査	内山 通宏(嚥下) 竹越 哲男	塚田 晴代(検査)	富所 雄一(1・3・5週) 紫野 正人(2・4週)	工藤 毅(嚥下) 内山 通宏	
麻酔科	午前	石川 愛	川崎 雅一	富岡 昭裕	高橋 淳子	富岡 昭裕	
皮膚科	午前	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	
	午後(予約)				龍崎 圭一郎		
歯科(予約)	午前・午後	平林 晋	平林 晋	平林 晋	平林 晋	平林 晋	

【ご案内】①医療機関等からの紹介状をお持ちの方は、できるだけ事前に予約して頂くようお願いいたします。(平日8:30～18:00) ※詳細についてはホームページをご確認ください。

連携室直通電話：027-223-1373 FAX：027-223-1374

- ②一部の診療科については予約制、紹介型外来等を行っております。
    - ◎予約制外来……原則、午後は和漢診療科以外の診療科は予約制となっております。終日予約(神経内科、耳鼻咽喉科、歯科、禁煙外来)
    - ◎紹介型外来……乳腺・甲状腺(月曜日の午後・木曜日の午前)、耳鼻咽喉科(木曜日の午前)
  - ③その他
    - ・消化器内科は、水曜日と金曜日は予約外来のみとなっております。
    - ・整形外科は、月曜日と金曜日の初診受付については、紹介状持参患者のみとなっております。
    - ・総合内科は、初診・紹介状持参患者のみとなっております。
    - ・緩和ケア(精神科)は、他科からの紹介患者のみ外来診療を行っております。
- (第1・3・5週木曜日の午後 須田 第2・4週木曜日の午後 井上)

診察・検査の予約お問い合わせは地域医療連携室へ

受付時間 8:30～18:00  
土・日・祝日は除く

TEL 027-223-1373 [直通]  
FAX 027-223-1374 [直通]

独立行政法人 地域医療機能推進機構



〒371-0025 前橋市紅雲町1丁目7番地13号 TEL 027-221-8165 FAX 027-224-1415  
ホームページ <http://gunma.jcho.go.jp/> フェイスブック <https://www.facebook.com/gunmatyoubuyouin/>

